会社案内
Corporate Profile

HOKTO
しあわせ栽培

しあわせ栽培

おいしさを守る一枚の食品包装紙の販売。

私たちホクトグループの歩みは、ここからはじまりました。

その後、割れないきのこ栽培ビンの開発を機に、きのこ栽培にも挑戦。

研究開発から生産、加工、販売、資材製造まで一貫して手がける今の姿に。

これまでの道のりの中で私たちの原動力となっていたのは、

世界の食卓とくらしに「しあわせ」を広げたい、という想いです。

目指すことは、これからも決して変わることなく、

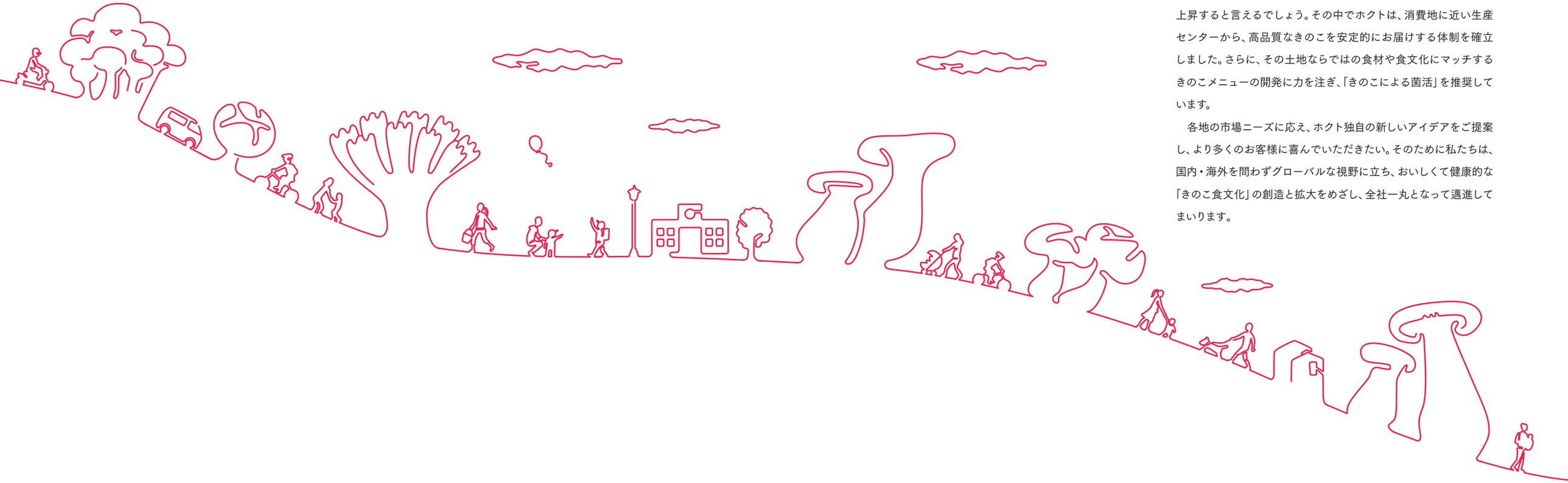
作り手の想いが込められた商品でくらしを包み、お客様の想いをカタチに。

そして、安全・安心、高品質な商品をお届けし、

菌類の新たな可能性を追求していきます。

だれもがより健やかに、笑顔で毎日を送れるように。

明日の食卓へ、くらしへ、世界へ、私たちは「しあわせ」を栽培しつづけます。

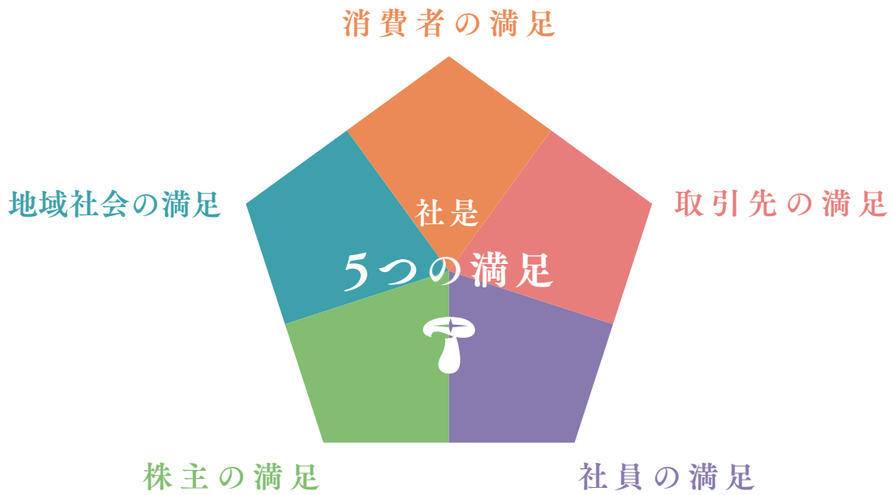


代表取締役社長　水野 雅義

おかげさまで、ホクトは2024年をもちまして創立60周年を迎えました。1964年、食品包装資材ディーラーとして設立し、現在では、きのこの研究開発・生産・販売まで携わる国内最大手の「きのこ総合企業グループ」へと成長してまいりました。

国内・海外ともにヘルシー志向が高まり、さらに日本では「菌活」という言葉が生まれました。菌類を食べることで健康な身体づくりに役立つという考え方が広く認知され、きのこの需要はますます上昇すると言えるでしょう。その中でホクトは、消費地に近い生産センターから、高品質なきのこを安定的にお届けする体制を確立しました。さらに、その土地ならではの食材や食文化にマッチするきのこメニューの開発に力を注ぎ、「きのこによる菌活」を推奨しています。

各地の市場ニーズに応え、ホクト独自の新しいアイデアをご提案し、より多くのお客様に喜んでいただきたい。そのために私たちは、国内・海外を問わずグローバルな視野に立ち、おいしくて健康的な「きのこ食文化」の創造と拡大をめざし、全社一丸となって邁進してまいります。



ホクトに関わるすべての人に満足を。
それが、未来を笑顔にする最初の一歩です。

私たちは、社是に「5つの満足」をかかげ、

ホクトに関わるすべての人に満足していただける企業をめざしています。

消費者の皆さまは言うまでもなく、

多くのお取引先や株主の皆さま、いっしょに働く社員たち、地域社会への貢献。

ひとつひとつの結びつきを大切にし、

笑顔を増やしていくことが、

私たちのめざす未来への第一歩だと考えています。

社是　SDGs

ホクトはサスティナビリティーを追求することで
社是「5つの満足」を実現し、持続可能な社会を目指します。

環境にやさしい“ホクトの仕事”の確立を目指して

P9・10へ

地球環境の保全に向け、CO_2排出抑制、プラスチック削減、使用済み原料の再利用に取り組みます。

ESGの視点

1 気候変動・環境汚染をビジネス上のリスクと捉えたCO_2排出量及びプラスチック削減への取り組み

2 循環型社会の実現に向けての資源再利用の取り組み

社会及び地域への貢献を目指して

P11・12へ

心身の健康を育むスポーツ、文化および科学の振興と発展、地域社会・経済の活性化に積極的に関与します。

ESGの視点

1 地域社会の活性化に向けた投資と取り組み

2 科学の振興に向けた非営利団体への助成と人材育成への取り組み

“きのこ”による健康生活の普及を目指して

P5・6・7・8へ

人の健康に役立つきのこの付加価値向上の研究に取り組むと共に、毎日の食事にきのこを取り入れる生活習慣を提案し、世界に健康を届けます。

ESGの視点

1 きのこの効果効能の研究への取り組みと健康と安全・安心の提供

社員の幸せにつながる職場を目指して

P13・14へ

安全かつ潤いと活力のある職場環境づくりを通し、働き甲斐のある会社を実現します。
女性の活躍、ダイバーシティを促進します。

ESGの視点

1 従業員の健康と安全の推進

2 機会均等と労働の多様性の推進

社是の実現

↓

持続可能な社会の実現へ

ホクトは国内最大手の「きのこ総合企業グループ」。開発から販売まで一貫体制で、安全・安心でおいしいきのこを日本へ、世界へ、お届けします。

ブナピー

プルンとした食感が特長のきのこ。甘みがあり苦味が少ないので、お子様でも食べやすいきのこです。

マイタケ

一株ずつ収穫し、そのままパックするので新鮮で日持ちが良く肉厚。ビタミンDが豊富で歯ごたえの良いきのこです。

エリンギ

葉酸・食物繊維・ビタミン・ミネラルが豊富に含まれている高品質のエリンギ。

ブナシメジ

疲労回復や基礎代謝の向上も期待できるオルニチンが豊富。苦味を抑えたクセのない旨味たっぷりのきのこです。

霜降りひらたけ

日本のヒラタケと欧州のヒラタケ属を交配した新しいヒラタケ。最近、注目され始めているエルゴチオネインが多く含まれています。

一番採り 生どんこ

長年研究を重ね、肉厚で特別なしいたけが誕生。旨味が凝縮された“一番採り”だけを収穫する贅沢なきのこです。

ホクトの きのこ　品質　CSR

研究開発から生産、販売まで一貫体制を実現

おいしいきのこで、世界の食卓に「しあわせ」を広げたい。ホクトは、「きのこ総合企業グループ」として1983年にきのこ総合研究所を設立。研究を重ね、ホクトプレミアムラインなどのオリジナルの品種を開発し、生産、販売まで一貫体制で、きのこの安定供給を実現しました。

高品質なきのこを栽培する生産技術

研究開発により生みだした新しい品種のきのこは、高度な栽培技術があってこそ、商品として実現化できます。ホクトでは、これまで培った経験と知識を活かして、より高品質なきのこを安定して栽培できるように技術革新を進めています。

農薬を使用しない安全・安心なきのこづくり

きのこや栽培培地に対して農薬を一切使用せず生産しています。きのこの栽培培地となる原料には、トウモロコシの芯を粉砕したコーンコブミールや米ぬか、ふすまなど植物由来の原料を使用しています。また、定期的に放射性物質検査、残留農薬検査、重金属検査等の品質検査を実施し、安全・安心な商品をお届けしています。

栽培管理・衛生管理を徹底

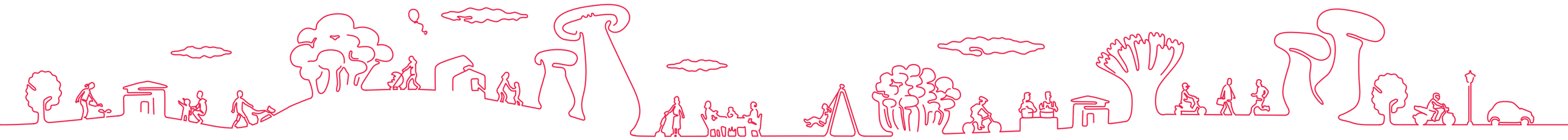
培地の原料とその配合、温度、湿度、光量の他、目視による生育状況等を記録し、すべての生産履歴を把握することができます。きのこの生産に使用する機械は、わずかでも汚れが残っていると雑菌が繁殖する原因となるため、日々清掃を行い、衛生管理を徹底しています。

GLOBALG.A.P. 認証の取得

食品安全・労働環境・環境保全に対応したサステナブルな生産活動に対して認められる国際認証であるGLOBALG.A.P.について、2017年より認証取得のため取り組みを開始し、現在は33か所全てのきのこセンターで取得しています。

常により良いきのこを求めて

ホクトでは平成元年にブナシメジの生産を開始。きのこ総合研究所ではブナシメジの品種改良を続け、今、販売されているブナシメジは5代目の品種となります。同じく品種改良を重ねたエリンギは3代目、マイタケも4代目、ブナピーは初代です。ホクトはきのこのおいしさを守り続けるだけでなく、常により良いきのこ作りに挑戦！さらに新しいきのこ商品化に向けて、日々研究を続けています。



「きのこ食文化」の創造と拡大を目指して

ホクトの目指す姿　営業情報　海外情報　国内情報

健康の先にある笑顔を食卓から。
ホクトは「消費地生産」にこだわることで
日本に、世界に、「健康」を届けます。

きのこセンター

日本各地に拠点を置くことで、消費地生産を実現させ、
安全・安心で新鮮なきのこを安定供給しています。
さらに地域の雇用を促進し、地域交流にも力を注いでいます。

米国・台湾・マレーシアに拠点を置き、安全・安心で、
かつ機能性の高い食品である「きのこ」を全世界に向けて生産、販売しています。
さらにグループ企業の総合力できのこの新たな価値を高め、多角的に展開しています。

HOKTO KINOKO COMPANY
（米国）

台灣北斗生技股份有限公司
（台湾）

HOKTO MALAYSIA SDN.BHD.
（マレーシア）

包装資材と農業資材、工業資材のエキスパート	レトルトパウチ食品の開発・製造	人もペットも健康に ～総合サプリメント企業～	きのこ原料由来のサプリメントの製造・販売	きのこ生産原料の調達・製造
ホクト産業株式会社	株式会社アーデン	株式会社サン・メディカ	Mushroom Wisdom, Inc（米国）	PT.HOKTO INDONESIA MATERIALS

生産量・売上高ともに全国トップクラス

ホクトは、エリンギ、マイタケ、ブナシメジ、ブナピー、霜降りひらたけ、しいたけ（一番採り生どんこ）の6品種を主に生産し、中でもエリンギ、ブナシメジは生産量・売上げともに業界トップ。これからも、きのこで健康を届けることを使命に、単なる食材（モノ）としてではなく、きのこの持つ付加価値（コト）を伝えていきます。

「きのこで菌活」を戦略的に推進

健康的な食生活のために、もっとたくさんのきのこを、もっと手軽に、もっとおいしく食べていただくことも、ホクトの重要なテーマです。きのこが持つ健康効果の訴求、レシピ開発や普及を積極的に行っています。

消費者ニーズに応える商品開発

きのこは「菌」そのものを食べる健康食材。その含有成分や健康効果を熟知しているホクトだからこそ可能な、消費者ニーズに添った商品開発に力を注いでいます。また、社会状況の変化に対応した「食べきり」商品にも柔軟に対応し、食品ロスの削減にも取り組んでいます。

SDGs　環境方針

地球に生きるわたしたちが
今、できることに真摯に取り組むことで
未来へとしあわせをつないでいく。

長野県SDGs推進企業登録制度に登録

長野県が独自で行っている「長野県SDGs推進企業登録制度」に登録。自社の方針を広く開示することで、より具体的な取り組みを実践しています。

全国の拠点で太陽光パネルを順次導入

各施設に太陽光発電を導入することにより、CO_2の排出量を削減。今後も導入施設を増やすことで、CO_2の削減に努めます。

パッケージ開発によるプラスチック使用量の削減

梱包材をトレーからピローに変更することで、プラスチック使用量を削減。さらに開発した技術を活用し、業界全体のプラスチック使用量削減を図ります。

バイオマス発電（使用済培地の再利用）

堆肥・飼料としても既に再利用されている使用済培地を活用し、三重県の「パワーエイド三重シン・バイオマス®松阪発電所」でバイオマス発電の稼働を開始します。

グローバルな拠点づくりでCO_2排出を削減

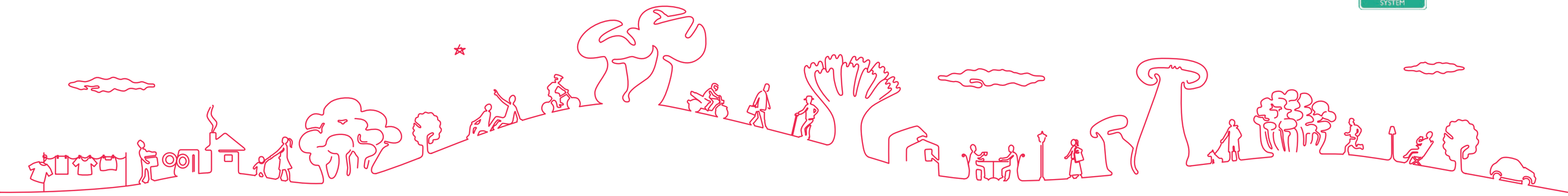
全国各地に生産拠点を置くことで消費地生産を実現し、輸送等にかかるCO_2の排出を削減しています。

化成品事業部門におけるリサイクル活動推進

きのこ栽培に使用したトレーや劣化したきのこ栽培ビン等を回収し、廃棄プラスチックの再利用を推進しています。

環境マネジメントシステムISO14001認証取得

環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得し、地球環境の保全を目指してさまざまな取り組みを展開していきます。



文化振興　がん征圧　食育活動

地域の仲間として
ともに協力し、そして喜びを分かち合い
しあわせな希望を紡いでいく。

食育と雇用で地域に根差した企業に

各きのこセンターでは積極的に見学等のご要望にお応えし、地域の子どもたちとの交流を通して食育に取り組むと同時に、レシピを積極的に開発、情報発信しています。また、各地域の雇用を推進し、地域のお祭りやイベントに参加するなど、地域との一体感を大切にしています。

きのこの本を全国の小学校・公立図書館に寄贈

きのこについて楽しみながら学べる『きのこのひみつ』(学研まんがでよくわかるシリーズ・学習研究社刊)の編集制作に全面的に協力。全国の小学校2万4400校と2900の公立図書館に寄贈しました。社団法人日本PTA全国協議会推薦書でもあり、食育の副読本としても活用されています。

がん征圧活動への参画

現在、日本では2人に1人が、がんになると言われています。いつまでもみんなで笑顔あふれる食卓を囲むためには、がんの早期発見・早期診断・早期治療が何より大切です。ホクトでは、きのこの販売を通じてピンクリボン運動をはじめとする、がん征圧活動を応援しています。

ネーミングライツ「ホクト文化ホール」

2009年に、文化芸術振興の貢献を目的に、長野県県民文化会館(長野市若里)のネーミングライツを取得しました。県民の憩いの場でもある若里公園に隣接している「ホクト文化ホール」を通じて、文化芸術の振興に継続的に貢献していきます。

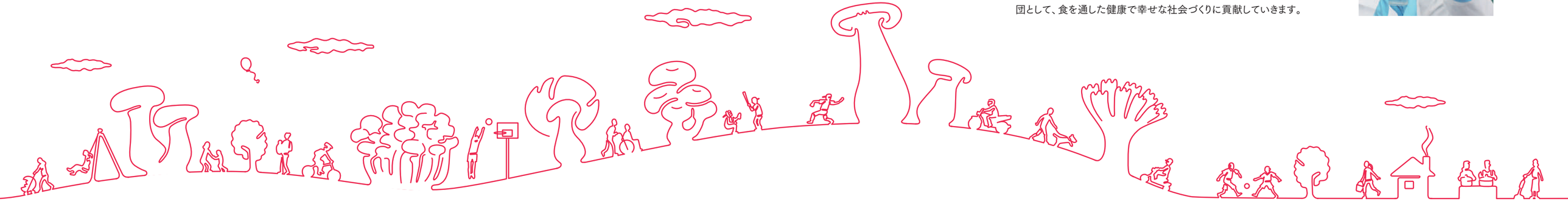
地域スポーツ・文化の支援

©2008 PARCEIRO

地域スポーツ・文化の発展のため、長野県のプロサッカーチーム、プロ野球球団、プロバスケットボールチーム、プロフットサルクラブ、スキークラブや長野県出身のプロゴルファー、バドミントン選手、スピードスケート選手の応援、また各種スポーツイベント・大会等にも協賛しています。その他、長野市芸術館の支援も行っています。

公益財団法人ホクト生物科学振興財団への寄付

バイオテクノロジー技術の交流及び普及を図り、国内産業の育成及び発達に貢献することを目的として1997年に設立された財団へ研究助成を積極的に行ってきました。2012年4月より公益財団法人ホクト生物科学振興財団として、食を通した健康で幸せな社会づくりに貢献していきます。



ダイバーシティ　SDGS

しあわせ栽培に携わる、
私たち一人ひとりが幸せであることで
笑顔の輪がひろがっていく。

「健康経営優良法人®2024（大規模法人部門）」に認定

社是を基本理念に、健康経営を推進することできのこのおいしさと健康を届けることができると考え、健康経営理念（健康宣言）を策定しました。この取り組みが評価され、健康経営優良法人2024（大規模法人部門）に認定されました。これからも健康経営理念のもと、さらに取り組みを行っていきます。

※健康経営®は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

多様な働き方を促進する「くるみん」認証を取得

次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主」として、2017年・2022年に「くるみん」の認証を取得しました。多様な働き方や安心して職場復帰できる環境整備を行い、女性の育児休業はもとより、男性の育児休業取得も推進しています。仕事と自身の生活が充実することで能力を十分に発揮できることを目的とし、一般事業主行動計画を策定しています。

「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証を取得

職場いきいきアドバンスカンパニー認証とは、仕事と家庭の両立ができる職場環境の改善や雇用の安定を進め、短時間正社員制度等の多様な働き方制度を導入・実践する企業を長野県が認証する制度です。ホクトは、2019年にワークライフバランスコース、2021年にはダイバーシティコース、ネクストジェネレーションコースの全ての認証を含むアドバンスプラス認証を取得しました。今後も長野県の企業として、仕事と生活の両立支援を目指していきます。

ジェンダー平等に向けた取り組み

女性の管理職の登用を目指し、意識改革と知識・スキルの向上に向けた育成に取り組み、成長のためのサポートを行っています。また、男女問わず、従来の慣習や既成概念に囚われないキャリアアップの仕組みを作ったり男女ともに気兼ねなく育児休暇が取得できるなど、ワークライフバランス意識の醸成に努めています。

しあわせ栽培

ホクト株式会社

〒381-8533 長野県長野市南堀138-1
TEL.026-243-3111(代表)　FAX.026-243-3118

https://www.hokto-kinoko.co.jp

ホクトのきのこでつながる、しあわせな日々の暮らし。

みんなが笑顔で健康に過ごす毎日に「ホクトのきのこ」が在ることを、暮らしを感じる日常の風景とリンクさせ、「きのこの街と、そこに生きる人々の姿」で表現しました。一筆書き風のイラストが1冊の中で巡り、しあわせな日々の暮らしがつながっていきます。

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C008865
www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK

Carbon Offset for 239.7 g-CO2/copy
Waterless Printing. Naturally.

このパンフレットの1冊あたりのCO_2排出量は239.7gです。国が運用する「Jクレジット制度」を活用しカーボンオフセットしています。